

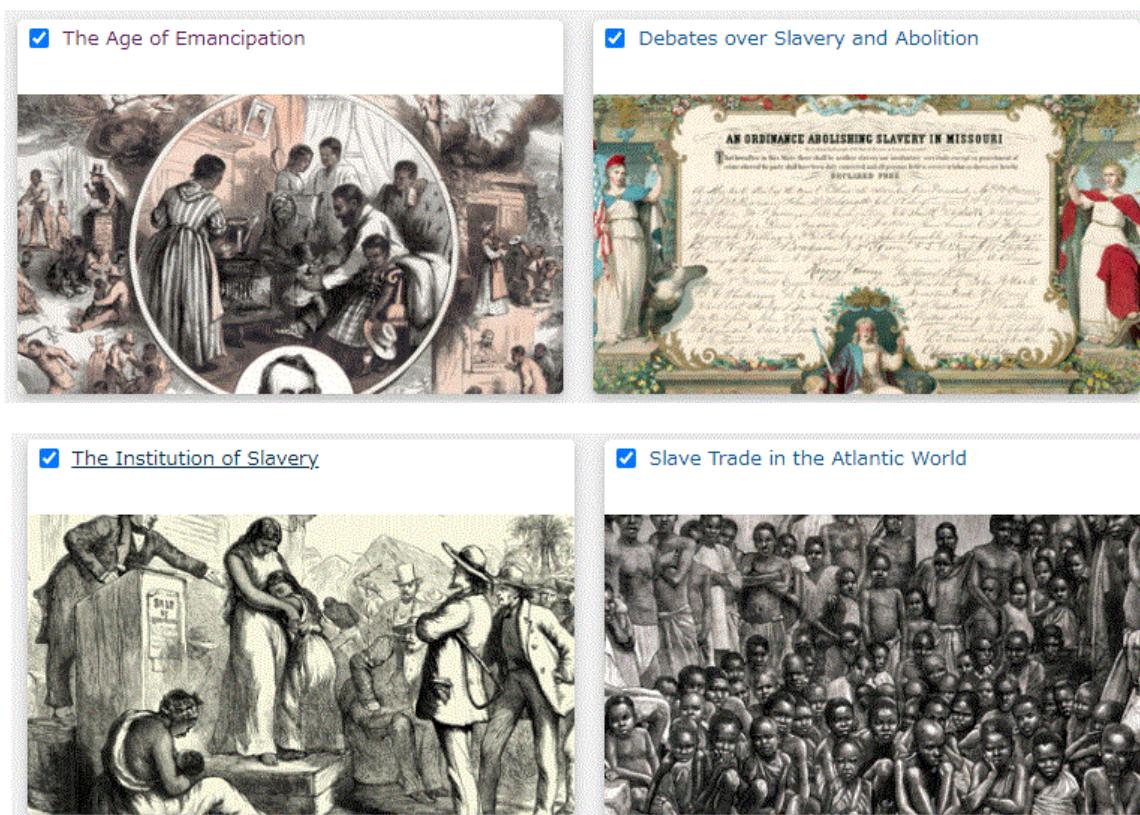
オンライン版

資料 No.12-2022-051 / Dec., 2022

奴隸制と反奴隸制:環大西洋歴史アーカイブ

Slavery and Anti-Slavery: A Transnational Archive

1550 年代から 1980 年代までの奴隸制度に関する膨大な資料を 4 つのシリーズにわけてリリース。奴隸制度の歴史を多国籍的な視点からとらえることを企図しており、地域的には、アメリカ、ヨーロッパ、南米、カリブ海地域、アフリカ地域をカバーしています。奴隸制、奴隸貿易、奴隸解放に関する書籍、新聞、雑誌、手稿等、540 万ページの資料を収録。奴隸制の研究にとどまらず、近代経済史研究にもご活用いただけます。



Part I: 奴隸制と奴隸制廃止をめぐる論議 Debates over Slavery and Abolition

Part II: 大西洋世界における奴隸貿易 Slave Trade in the Atlantic World

Part III: 奴隸制という制度 The Institution of Slavery

Part IV: 奴隸解放の時代 The Age of Emancipation



無料トライアル 受付中

(Gale, Cengage Learning / 指定代理店)



⇒裏面もご覧ください

GALE PRIMARY SOURCES

**Slavery and Anti-Slavery:
A Transnational Archive**

Search...



Advanced Search

**【データベースの概要】**

収録資料：書籍(約 12,000 卷)、新聞・雑誌(約 170 紙誌)、手稿(71 コレクション)、米国最高裁公判記録・上訴趣意書、Gale 刊行百科事典の記事(194 記事)

※ 収録資料の一部は Gale の他の電子リソース(Eighteenth Century Collections Online, The Making of the Modern World, The Making of the Modern Law: U.S. Supreme Court Records & Briefs, Sabin Americana, 19th Century U.S. Newspapers, 17th and 18th Century Burney Collection Newspapers, British Library Newspapers)でもご利用になれます。

収録期間:書籍(1550 年代～1980 年代)、新聞・雑誌(1660 年代～1930 年代)

言語:英語、フランス語、スペイン語、ポルトガル語、ドイツ語、オランダ語、イタリア語ほか

《パート 1》 奴隸制と奴隸制廃止を巡る論争

奴隸制廃止運動と廃止運動内部の対立、奴隸制擁護論と奴隸制廃止論、植民地化を巡る問題群に関する資料を収録します。奴隸制を巡る論争を通して、政治、経済、法律、宗教、ジェンダー等、広範囲の問題に光を当てます。

《パート 2》 大西洋世界における奴隸貿易

王立アフリカ・アドヴェンチャラーズ会社を詳細に跡付け、奴隸貿易廃止をめぐる論争をヨーロッパ、北米からカリブ海域、アフリカまで大西洋世界の中に位置づけ、奴隸貿易が商業、政府、法制度から哲学、道徳、文学、さらには帝国、国際関係にまでグローバルな影響を及ぼした状況を政府文書、条約、政府高官や海軍高官の書簡、旅行家や宣教師の記録、王立アフリカ・アドヴェンチャラーズ会社の記録、アフリカや植民地に関する文献等、様々な種類の文献・文書を通して明らかにします。

《パート 3》 奴隸制という制度

法律文書、政府文書、プランテーションの記録、個人の記録、新聞を通して、15世紀末から 19 世紀末までの 400 年間に亘り奴隸制がどのように維持されたのか、その歴史に迫ります。法的制度としての奴隸制、労働形態としての奴隸制、奴隸制と宗教の関係、奴隸と奴隸所有者の関係、解放奴隸等、様々な主題が扱われています。

《パート 4》 奴隸解放の時代

18 世紀末のダンモア卿の奴隸解放提案から 19 世紀末の「プレシー対ファー ガスン裁判」判決まで、米国、ラテンアメリカ、カリブ海域における奴隸解放関係文書を収録します。避難民、解放民および放棄土地局の文書、新聞、会計文書、法律文書、日記、書簡、演説、戯曲等の文献・文書を通して、解放奴隸の保護のための政府諸機関の活動、南北戦争後の南部の諸問題、南北戦争後の反奴隸制運動と参政権運動、イギリス政府とフランス政府の奴隸貿易文書、西インド諸島、アフリカ地域に関する報告書、宗教団体による解放奴隸のための病院や学校の設立、宣教師育成など、奴隸解放の時代の政府機関や宗教団体、個人の活動に焦点を当てます。

Slavery and Anti-Slavery: A Transnational Archive:
Part I: Debates over Slavery and Abolition

Slavery and Anti-Slavery: A Transnational Archive:
Part II: Slave Trade in the Atlantic World

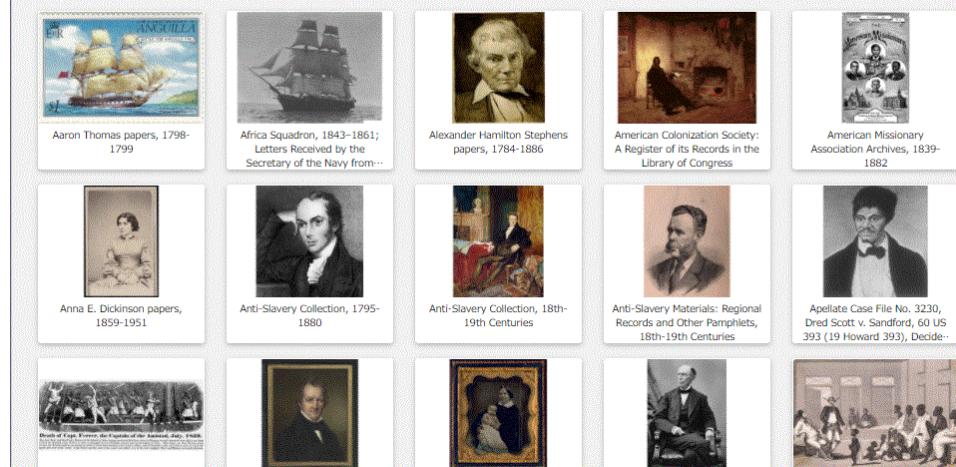
Slavery and Anti-Slavery: A Transnational Archive:
Part III: The Institution of Slavery

Slavery and Anti-Slavery: A Transnational Archive:
Part IV: Age of Emancipation

Slavery and Anti-Slavery: A Transnational Archive

Explore Collections

Displaying 71 collections out of 71



71 のコレクションにより構成されています

【参考価格表】

FTE	-5,000	5,001-15,000	15,001-30,000	30,001-
Part I : コンテンツ料				
Part II : コンテンツ料				
Part III : コンテンツ料				お問い合わせください
Part IV : コンテンツ料				
Part I - IV : コンテンツ料(注)				
アクセスフィー				

- ◆ (注) : Part I - IV コンテンツ料は全コンテンツを一括購入された時の特別価格です。
- ◆ コンテンツ料は導入時のみ、アクセスフィーは毎年かかります。
- ◆ アクセスフィーは共通です。複数パートを導入しても変化はありません。
- ◆ 同時アクセス者数・キャンパス数は無制限です。
- ◆ ご契約の際は、所属機関のIPアドレスが必要となります。
- ◆ 収録資料のバックアップデータを物品（ハードディスク等・有償・納期約1か月）にてご入用の際には、担当営業員までお問い合わせください。
- ◆ 本データベースの利用規約・価格体系は出版元の規定に準じます。
- ◆ 本タイトルはPorticoにバックアップデータがアーカイブされます。ご導入機関は、Portico参加機関であるかどうかに関わらず、版元がサービスを停止するなどの「トリガー・イベント」発生に際して、Porticoのアーカイブへのアクセスが自動的に可能になります
- ◆ ブラウザは、Chrome、Firefox、Safari、Edge の最新公式リリース版のご利用を推奨いたします。

最新のサポート対象ブラウザの詳細情報につきましては、以下のサイトをご参照ください。

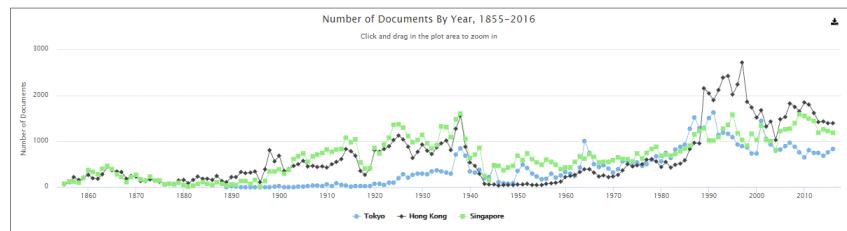
<https://support.gale.com/doc/browsers>

- 消費税に関しましては税制の改正に則った内容で対応させて頂きます。掲載製品はリバースチャージ対象製品です。
- 原価の改定、為替相場の変動などの理由による価格の変更や掲載タイトルの変更につきましては、予めご了承の程お願い申し上げます。
- お見積りは、別途ご用命ください。

Slavery and Anti-Slavery: A Transnational Archive

～デジタル人文学/デジタル情報学へ誘う～

Galeならではの「Topic Finder」や「Term Frequency」は、各種資料にあらたな視点をあたえる機能として、Library Journal誌などにおいても、高く評価されています。



Gale Primary Sources で横断検索が可能！



Gale の歴史・新聞データベースを横断検索できるインターフェース Gale Primary Sources にも対応。同時代の写真週刊誌で英国版ライフとうたわれる「ピクチャー・ポスト」などと同時に検索・閲覧することができます。膨大な資料を一括して調査、またひとつのテーマで複数の新聞・雑誌を比較することも容易です。(紙面閲覧にはそれぞれのデータベースをご契約いただく必要があります。)

本データベースは、Gale Digital Scholar Lab (ゲール・デジタル・スカラ・ラボ)【別売】を導入いただくことにより、オンライン上で直感的にテキストマイニングをおこなうことができます。Gale Digital Scholar Lab の詳細は、お問い合わせください。



無料トライアル 受付中

- ◆ トライアル期間は個人・機関とも、1ヶ月間です。
- ◆ 下記の項目を E-mail: e-support@maruzen.co.jp までご連絡ください。
お名前(ふりがな/アルファベット表記もご記載ください)、ご所属、ご連絡先(E-mail)、トライアル希望タイトル、IP アドレス(図書館からお申し込みの場合)、希望開始日
- ◆ お申し込みから設定まで 4-5 日かかる場合がございます。
- ◆ トライアルのお申し込みは、原則として大学・研究機関の専任教員・職員に限定させていただきます。学生・大学院生の方は、図書館員・担当教員を通じてご依頼ください。

個人情報のお取り扱いについて：

ご記入いただいた個人情報は、お申し込みトライアルの設定、ならびに弊社よりの商品・催事のご案内に際してのみ使用いたします。弊社の個人情報保護方針につきましては、弊社ウェブサイトをご覧ください。

<https://yushodo.maruzen.co.jp/privacy.html>

今後の案内が不要の方は、トライアル申し込み時に、「商品の案内は不要」「催事の案内は不要」の旨をお知らせください。